学校番号	T3036

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新数学Ⅰ（東京書籍）						
副教材等	新数学Ⅰ　解答編　（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、基礎計算から学習することで自分の力で解く姿勢を身につけ、できた、という実感を持つことができる活動を行います。
・これまでできなかったことができるようになるための復習と、これまでの知識を応用して新しく学ぶ定理や公式等を使いこなすために反復練習することで、新しい技能を身につける自分なりの学びの方法を習得します。
・疑問やつまずきは一人で悩まず、周りの仲間や教員に質問し、小さなコミュニティーの中で相互に教えあうことでより深い理解を進めます。

2　学習の到達目標

(1) 図形と計量、二次関数についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。
(2) 数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。
(3) 数学のよさを認識し数学を活用しようする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする意欲、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする意欲や創造性の基礎を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	図形と計量、及び二次関数についての基本的な原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。	図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察することができる。	数学のよさを認識し粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする意欲、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	二次関数	二次関数のグラフと二次方程式	a:二次方程式の解と二次関数のグラフとの関係について理解している。 b:二次関数のグラフとｘ軸の共有点の個数や位置関係を考察できる。	定期考査 確認テスト ワークシート	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	
		二次関数のグラフと二次不等式 いろいろな二次不等式	a:二次不等式の解と二次関数のグラフとの関係を理解し、二次関数のグラフを用いて二次不等式を解くことができる。 c:二次不等式を解くときに積極的にグラフを活用している。	定期考査 確認テスト ワークシート		ワークシート 観察
	三角比	鋭角の三角比	a:正弦、余弦及び正接を直角三角形の辺の比と角との関係として理解し、基礎的な知識を身につけている。直角三角形を用いて考えられる計量の問題を、三角比の記号を用いて表現し処理することができる。 c:三角比を用いて直接測ることのできない長さや角度が求められることに関心をもち、事象の考察に活用しようとしている。	定期考査 確認テスト ワークシート		ワークシート 観察 振り返りシート
		三角比の相互関係	a:三角比の相互関係について理解し、基礎的な知識を身につけている。 b:三角比の相互関係を用い、与えられた三角比の値から残りの三角比の値を求めることができる。 C:三角比の相互関係に関心をもち、それらを直角三角形の計量に活用しようとしている。	定期考査 確認テスト ワークシート	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 観察 振り返りシート

後期	三角比の応用	三角形の面積	a.三角比の値を用いて、三角形の面積を求めることができる。 b:三角形の面積の求め方について考察することができる。	定期考査 確認テスト ワークシート	定期考査 確認テスト ワークシート レポート	
		正弦定理･余弦定理	a:三角形の決定条件が与えられたとき、三角形の残りの要素を求めることができる。 b:正弦定理・余弦定理を導く過程を考察することができる。 c:正弦定理・余弦定理が有用であること認識し、それらを図形の計量に活用しようとしている。	定期考査 確認テスト ワークシート	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 観察 振り返りシート
		鈍角の三角比	a:90°までの三角比の表を用いて鈍角の三角比の値を求めることができる。 b:鈍角まで拡張した三角比について考察することができる。 c:鋭角の三角比を鈍角まで拡張する考えに関心をもち、それらを図形の性質の考察に活用しようとしている。	定期考査 確認テスト ワークシート	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 観察 振り返りシート

	データの分析	データの分析	a:分散、標準偏差、散布図及び相関係数の意味やその用い方を理解している。 b:データの散らばり具合や傾向を数値化する方法を考察することができる。 c:事象をデータの分析の考えを用いて考察するよさを認識し、問題解決にそれらを活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	定期考査 確認テスト ワークシート	定期考査 確認テスト ワークシート	ワークシート 観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度